

「安全工学シンポジウム 2008」の開催について

1. 主 催 日本学術会議 総合工学委員会
2. 共催 土木学会(幹事学会) 安全工学会 化学工学会火薬学会
計測自動制御学会 自動車技術会 静電気学会地域安全学会 電気学会
電気化学会 電気設備学会 電子情報通信学会 日本化学会
日本火災学会 日本機械学会 日本技術士会 日本経営工学会
日本計算工学会 日本原子力学会 日本建築学会 日本高圧力技術協会
日本航空宇宙学会 日本材料学会 日本シミュレーション学会 日本信頼性学会
日本心理学会 日本船舶海洋工学会 日本素材物性学会 日本鉄鋼協会
日本人間工学会 日本燃焼学会 日本非破壊検査協会 日本プラントメンテナンス協会
日本溶接協会 日本流体力学会 日本冷凍空調学会 腐食防食協会
粉体粉末冶金協会 溶接学会 日本保全学会
3. 日 時 平成20年7月10日(木)9:40~7月11日(金)17:00
4. 場 所 日本学術会議講堂・会議室(東京都港区六本木7-22-34)
5. 次 第

開催趣旨

わが国における安全に関する学際的なシンポジウムとして学術会議主催で約40年間にわたり継続して実施されてきている。毎年幹事学会が順番で担当し実行委員会を組織しテーマを決めて実施する。本年は土木学会が幹事学会として企画・運営を行っている。共催学会名にみられるように多分野の研究者の発表の場であり、意見交換の場ともなっている。

異分野間での安全に対する取り組みの差異、あるいは共通する理念について有意義な意見交換が期待でき、学術会議安全・安心・リスク検討分科会で進めている「安全の理念的側面」の検討の一環ともなっている。

委員長：中山隆弘(土木学会安全問題研究委員会委員長)

実行委員：日本学術会議総合工学委員会委員および共催学協会各1名の推薦により構成。

開会あいさつ：後藤俊夫(中部大学、日本学術会議会員総合工学委員会委員長)

I 特別講演

- 1) 「地球温暖化(仮称)」7月10日(木)(13:00-14:00)
山本良一(東京大学生産技術研究所教授、日本LCA学会会長)
- 2) 「未定」7月11日(金)(13:00-14:00)
土岐憲三(立命館大学理工学部環境都市系)

II パネルディスカッション

- 1) 「交通事故死傷者ゼロ」(コーディネータ：永井正夫東京農工大学教授、日本学術会議事故死傷者ゼロを目指すための科学的アプローチ検討小委員会委員長)
- 2) 「安全の心理学」(竹村和久早稲田大学文学部、日本心理学会)

III オーガナズドセッション

- 1) 「陸・海・空の横断的な視点から高安全度交通システムの実現に取り組む」(コーディネータ: 松本陽、日本機械学会高安全度な交通システム実現のための工学的アプローチ研究分科会委員長)
- 2) 「新運輸安全委員会に期待する」(コーディネータ: 松岡猛宇都宮大学教授、日本学術会議事故調査体制のあり方小委員会委員長)

他

IV 一般講演

参加申込方法

参加自由—入場無料

問合せ先 (社) 土木学会事務局安全工学シンポジウム担当: 岩西 (iwanishi@jsce.or.jp)
〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目(外濠公園内)
TEL: 03-3355-3559/FAX: 03-5379-0125